

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第51週の発生動向

全数報告の感染症 (51週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核5例。3類感染症：報告なし。
- 4類感染症：つつが虫病1例。5類感染症：劇症溶血性レンサ球菌感染症1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	男	無症状病原体保有者	—
			80歳代	女	肺結核	全身倦怠感
			80歳代	男	無症状病原体保有者	—
			90歳代	女	無症状病原体保有者	—
			60歳代	女	無症状病原体保有者	—
4類	つつが虫病	小林	60歳代	男	—	頭痛、発熱、発疹
5類	劇症溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	60歳代	男	—	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎

定点把握の対象となる5類感染症

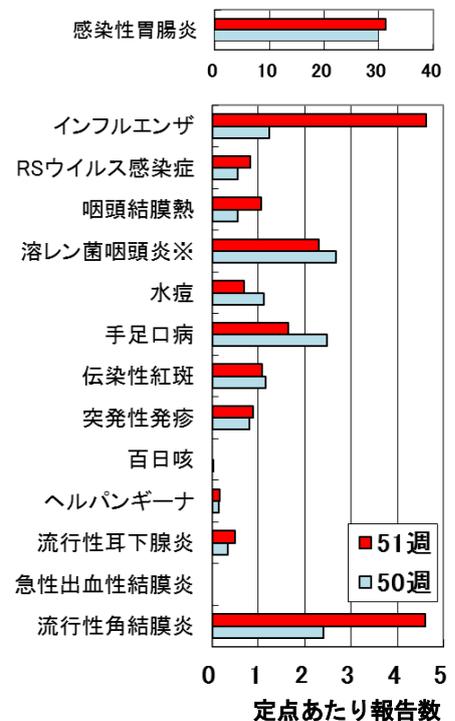
・定点医療機関からの報告総数は1,754人(定点当たり49.7)で、前週比113%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザで、減少した主な疾患は手足口病と水痘であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

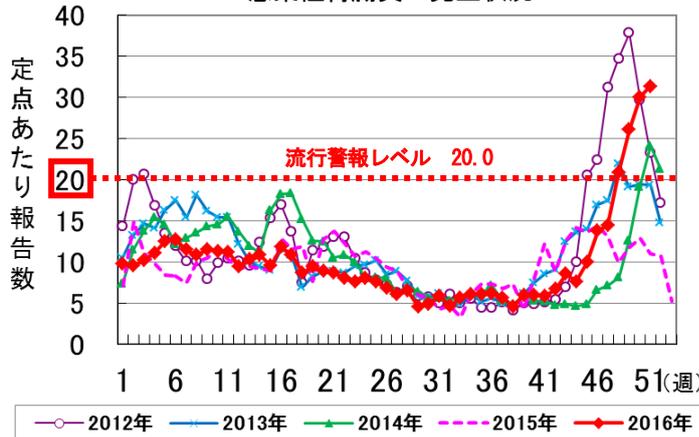
【感染性胃腸炎】

報告数は1,128人(31.3)で、前週比104%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(18.4)の約1.7倍であった。小林(54.7)、宮崎市(40.2)、日南(37.3)保健所からの報告が多く、年齢別は別グラフに示す。

《前週との比較》



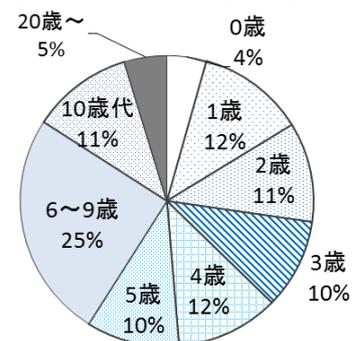
感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移 (3週分)



感染性胃腸炎 年齢群別割合

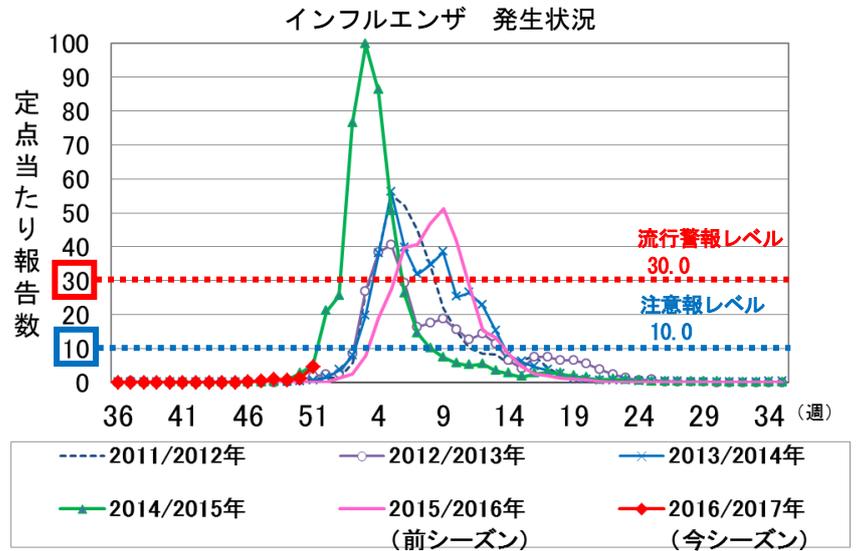


【インフルエンザ】

報告数は 273 人(4.6)で、前週比 374%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.6)の約 1.8 倍であった。都城(13.8)、小林(6.0)、日南(4.2)保健所からの報告が多く、年齢別は 10~14 歳が全体の約 3 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

★基幹定点からの報告★
報告なし。



★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	感染性胃腸炎(40.2)、流行性角結膜炎(10.5)
都城	インフルエンザ(13.8)、感染性胃腸炎(28.5)
延岡	なし
日南	感染性胃腸炎(37.3)、手足口病(7.7)
小林	感染性胃腸炎(54.7)
高鍋	感染性胃腸炎(23.3)
高千穂	流行性耳下腺炎(4.0)
日向	伝染性紅斑(2.8)
中央	感染性胃腸炎(30.0)

* 流行警報レベル開始基準値*

- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)
- ・流行性角結膜炎(8.0)

* 流行注意報レベル基準値*

- ・インフルエンザ(10.0)
- ・流行性耳下腺炎(3.0)

🇯🇵 全国 2016 年第 50 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 50 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	357 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	22 例		
4類感染症	E 型肝炎	3 例	A 型肝炎	1 例	つつが虫病	48 例
	デング熱	2 例	マラリア	2 例	レジオネラ症	20 例
5類感染症	アメーバ赤痢	13 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	13 例
	急性脳炎	7 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 例
	後天性免疫不全症候群	15 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症	49 例
	水痘 (入院例)	2 例	梅毒	48 例	播種性クリプトコックス症	3 例
	破傷風	1 例	麻しん	3 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 109%と増加した。前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。減少した主な疾患は RS ウイルス感染症と手足口病であった。

インフルエンザの報告数は 24,857 人(5.0)で前週比 152%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.7)の約 1.9 倍であった。福井県(11.2)、富山県(9.7)、栃木県(9.5)からの報告が多く、年齢別では 5~9 歳が全体の約 2 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 66,015 人(20.9)で前週比 107%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(13.2)の約 1.6 倍であった。山形県(47.3)、宮城県(34.1)、埼玉県(31.7)からの報告が多く、年齢別では 3~5 歳が全体の約 3 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

宮崎県 感染症情報

(71 定点医療機関)

2016年 第51週(12月19日～12月25日)

疾病名		第50週	第51週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	73	273	29	138	22	21	30	19	8	5	1
	定点あたり	1.24	4.63	1.81	13.80	3.14	4.20	6.00	3.17	4.00	0.83	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	20	30	5	11	7		3			3	1
	定点あたり	0.56	0.83	0.50	1.83	1.75	0.00	1.00	0.00	0.00	0.75	1.00
咽頭結膜熱	報告数	20	38	14	5	4	8	2	1	1	2	1
	定点あたり	0.56	1.06	1.40	0.83	1.00	2.67	0.67	0.25	1.00	0.50	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	96	83	39	6	7	20		6	1	2	2
	定点あたり	2.67	2.31	3.90	1.00	1.75	6.67	0.00	1.50	1.00	0.50	2.00
感染性胃腸炎	報告数	1080	1128	402	171	68	112	164	93	14	74	30
	定点あたり	30.00	31.33	40.20	28.50	17.00	37.33	54.67	23.25	14.00	18.50	30.00
水痘	報告数	40	25	4		15	2		1		3	
	定点あたり	1.11	0.69	0.40	0.00	3.75	0.67	0.00	0.25	0.00	0.75	0.00
手足口病	報告数	89	59	11	4	9	23	1	3		7	1
	定点あたり	2.47	1.64	1.10	0.67	2.25	7.67	0.33	0.75	0.00	1.75	1.00
伝染性紅斑	報告数	42	39	13		5	3	5	2		11	
	定点あたり	1.17	1.08	1.30	0.00	1.25	1.00	1.67	0.50	0.00	2.75	0.00
突発性発しん	報告数	29	32	9	3	7	2	1	4		5	1
	定点あたり	0.81	0.89	0.90	0.50	1.75	0.67	0.33	1.00	0.00	1.25	1.00
百日咳	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	5	6	1		4					1	
	定点あたり	0.14	0.17	0.10	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	12	18	2	6	2			2	4	2	
	定点あたり	0.33	0.50	0.20	1.00	0.50	0.00	0.00	0.50	4.00	0.50	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	23	21	2							
	定点あたり	2.40	4.60	10.50	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	5										
	定点あたり	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:5、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2016年第1週～51週)

2類感染症	結核	206例(5)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15例				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	8例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	49例(1)	デング熱	1例
	日本紅斑熱	6例	レジオネラ症	1例		
5類感染症	アメーバ赤痢	14例	ウイルス性肝炎	5例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	10例
	急性脳炎	10例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例(1)
	後天性免疫不全症候群	6例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	8例
	水痘(入院例)	3例	梅毒	9例	播種性クリプトコックス症	5例
	破傷風	2例	風しん	1例		

()内は今週届出分、再掲